

か

だ

れ

Vol. 4

2005年8月

かだれ：秋田の言葉に「かだれ、かだれ」と呼びかけるやさしい言葉があります。「仲間に入って共に語りましょう」という意味の言葉です。活動を通してあたたかなつながりをつくっていきましょう。

7月17日（日）、象潟町で全国から340名のアスリートを迎え、高校生以上の「トライアスロン芭蕉レース」と、中学生以下の「芭蕉レースジュニア大会」が開催されました。大会は、地域の小学生からお年寄りまで総勢1,800名のボランティアによって支えられました。水泳のスタート地点では仁賀保高校生がコースを間違えないように、手をつないで誘導したり、給水は、象潟中学校生が担当しました。全コース50.5kmの沿道には象潟町のみならず、仁賀保町や金浦町からもたくさんのボランティアが立ちました。

発行 ○秋田県生活環境文化部県民文化政策課 / 〒010-8570 秋田市山王四丁目1-2 TEL.018-860-1520
編集 ○NPO法人あきたパートナーシップ / 〒010-1403 秋田市上北手荒巻字塙切24-2(道学舎) TEL.018-829-5804



Information
Palette

パレット

ワークショップ・講演会・シンポジウム・フォーラム

8/19(金)～ **フォーラム**
森・川・海をつなぐ暮らし発見(岩手県岩泉町)

森のウォーキング&フォーラム&体験

開催日: 8/19(金)～21(日)

場所: 岩手県下閉伊郡岩泉町・ふれあいらんど岩泉
プログラム:

- 8/19(金) 15:00 岩泉町集合、龍泉洞見学、町内散策
- 18:00 身土不二の話と薬膳料理の夕べ
- 8/20(土) 9:00 森のウォーキング
- 14:30 フォーラム「水が育む大地・岩泉町からの発信」～なつかしい未来への想像力～
- 18:00 地元の料理を囲んで野外交交流会
- 8/21(日) 9:00 手作り体験ののち解散

募集人員: 50名

参加費: フォーラム6,000円、ウォーキング2,000円、宿泊費1泊2,500円～、移動費は個人で

主催: NPO法人 MORI MORIネットワーク

申込・問合せ先: NPO法人 MORI MORIネットワーク
TEL.03-5226-3305

E-mail: info@mori-mori.net

URL: Http://mori-mori.net

※この事業は(社)国土緑化推進機構の助成により行われます。

8/20(土) **ワークショップ**
さっちゃん先生のワークショップII

大阪芸術大学芸術計画学科4回生の川村幸子さんが行うワークショップです。アート活動に関心のあるボランティアがお手伝いします。

日時: 8/20(土)10:00～15:00

場所: 秋田県児童会館1F 創作陶芸室

内容: 紙袋を使ってお面を作ります。

対象: 小学生(小学1、2年生は保護者同伴)

定員: 30名

持ち物: 昼食、エプロン、頭がすっぽり入る紙袋、飾り付けの物(ひも、布、ボタンなど)

申込・問合せ先: 秋田県児童会館

TEL.018-865-1161



9/1(木)
車座会議講演会

講演会

これからの地域づくりにNPOがどのように関わっていくのか、その役割を考える講演会を開催します。NPO活動に関心のある方、地域づくりに興味のある方、参加は無料ですので、ふるってご参加ください。

テーマ: 「NPOが地域社会に果たす役割とは～地域の力を引き出そう～(仮)」

講師: 日本NPOセンター 常任理事 萩原なつ子さん

日時: 9/1(木)13:30～15:30

会場: 遊学舎・大会議室

主催: 秋田県

申込: 資料準備等のため、なるべく事前申し込みをお願いします。

申込・問合せ先: 秋田県生活環境文化部 地域活動支援室

TEL.018-860-1520

FAX.018-860-3892

E-mail:npo@mail2.pref.akita.jp

9/10(土) **シンポジウム**
～地域社会の活性化と助成財団の役割～

トヨタ財団をはじめとする助成財団と地域で活動する団体が交流することを目的に開催します。

日時: 9/10(土)13:30～18:00

会場: 遊学舎・大会議室

参加定員: 100名

参加費: 1,000円

主催: NPO支援財団研究会

プログラム: 13:35 ビデオ上映

「新しい社会の創造を目指して」

14:05 プレゼンテーション

結城登美雄さん(地域アドバイザー)

「小さな社会から未来が見える(仮)」

14:45 パネルディスカッション

「地域社会の活性化と助成財団の役割」

16:40 名刺交換会、交流会

申込・問合せ先: NPO法人 あきたNPOセンター

TEL.018-831-8412

FAX.018-884-1551

9/13(火) **ワークショップ**
CAP大人ワークショップ

CAPは、子どもたちにあらゆる暴力から自分を守る方法を教えています。アメリカで開発されたプログラムを体験して下さい。今回は大人が対象です。子どもの心に寄り添い育てるとは、大人の心に寄り添い自尊心を高めるとは、について一緒に考えましょう。

日時: 9/13(火)13:30～16:00

場所: サンバル秋田(ニューシティビル5F)

費用: 秋田市の主催につき無料

託児: 有り



申込・問合せ先：CAP あきた事務局
TEL.090-4630-9775
FAX.018-833-7167(大久)

CAPあきたから みんなが持っている大切な3つの権利「安心・自信・自由」に気づき、守るための教育プログラムを共に学びましょう。対象によって（就学前、小学生、中学生、大人）プログラムが各種あります。「CAPあきた」では、共に学ぶ会員とプログラムを展開する場を求めています。

9/29(木)・30(金) フォーラムとワークショップ 広がれ子育て支援の輪 (横手市)

「子育て支援」と協働～子育てNPOと他分野NPO、行政、企業のネットワーキング

地域で子育て支援をするための「課題発見」と「解決策の企画」を出し合います。

9/29(木) 講演と基調報告、子育て支援事例発表

時間：13:00～17:00

内容：①講演「次世代育成対策について」
②基調報告「子育て支援と地域づくり」
③事例発表（コーディネーター：世古一穂）

対象：子育て中の人、子育て支援をしている人、行政職員、子育てに関心のあるNPO、企業、市民等

定員：80人

9/30(金) ワークショップ

時間：10:00～16:00

内容：地域で子育てを支援するための「課題発見」と「解決策の企画」（コーディネーター：世古一穂）

対象：子育てNPOのリーダー、育児サークルのリーダー、行政職員、関心のある企業人、市民、NPO等

定員：30人

2日間共通事項

会場：横手ふれあいセンターかまくら館
横手市中央町8-12 TEL.0182-33-7111

参加費：無料（無料託児あり、要予約9/20まで）

申込締切：9/22(木)

主催：厚生労働省、財団法人子ども未来財団

問合せ先：南部市民活動サポートセンター

TEL.0182-33-7002

映画上映会・イベント

9/8(木) ペアテの贈りもの

映画上映会

日本国憲法の草案委員会ただ一人の女性ペアテは、私たち日本女性に何を贈ってくれたのでしょうか。採択された男女平等によってもたらされたものは…。それはたった一粒の種から始まったのです。

日時：9/8(木) ①10:30～ ②14:00～ ③19:00～

燃える！若者たち

ボランティア活動に励む
若者のリレーコラム④

「音楽もお祭りも大好き」

秋永 幸江さん

中学から大学まで吹奏楽部、ファゴットとサクスを演奏します。



秋田経済法科大学4年の秋永幸江さんは、The Power of Music from Akita (ザ・パワーオブミュージックフロムアキタ、以後：PMA) の実行委員長として、実行委員会の司会進行、各種取材への対応、そしてインターネットを使つての広報・宣伝を行っています。活動に参加するきっかけになったのは、仙台の定禅寺のストリートジャズフェスティバルを見て、感動を受けたお父さんの話を聞いたからです。音楽が街に溢れ、観客も演奏者もそれぞれ楽しんでいるようで、「そんなイベントが秋田にもあれば、街が元気になる」と、感じました。「音楽には人を幸せにしたり、癒したり、楽しくさせたりする力がある。その音楽の良さをダイレクトにストリートで観客のみなさんに伝えられればいいのではないか。音楽を演奏する人も聴く人も、心から楽しめるような空間を提供していきたい」と、秋永さんは準備に取り組んでいます。今年はずじめて秋田で開催する「PMA」を、秋田で音楽のイベントと言ったら「PMA」と言われるくらい、人々に浸透し愛されるイベントにしていきたいという意気込みが、静かな面持ちから伝わってきました。

※「PMA」については4～5ページのコラムで紹介しています。

場 所：秋田市文化会館 小ホールTEL.018-865-1191
料 金：前売 1,000円（当日1,300円）
託 児：有り（要予約）
主 催：映画「ヘアテの贈りもの」秋田上映実行委員会
問合せ先：TEL.018-863-5686(佐藤)

9/11(日) イベント 第24回東北ハーモニカ・フェスティバル05in秋田

日 時：9/11(日) 開場 12:00 開演 12:30
会 場：秋田市文化会館 大ホールTEL.018-865-1191
入場料：前売1,000円（当日1,200円）
主 催：東北ハーモニカ連盟秋田会・東北ハーモニカ連盟
問合せ先：東北ハーモニカ連盟秋田会
TEL&FAX.018-828-4407

9/18(日) イベント WANWANパーティinあきた

愛犬とのびのびふれあう一日。今年も全国から秋田に愛犬家が集合します。

日 時：9/18(日)9:00～15:30（小雨決行）
会 場：河辺・ユフォーレ 緑地公園
講 師：三浦健太さん
（NPO法人WANWANパーティクラブ代表）

プログラム：
9:00～ 受付開始
10:00～11:00 愛犬との暮らし方、しつけ教室
11:15～12:00 スポーツ教室
13:00～15:30 ゲーム大会
問合せ先：ドッグファンアキタ
TEL.018-839-0538(菅原)

※この事業はH17年度ボランティア・市民活動支援援助成金（パワーアップ事業）を受けて行うものです。

講座・講習会

9/4(日) IT講習会（由利本荘市）

初心者向けパソコン
「暮らしに役立つワード～年賀状づくり～」
日 時：9/4(日)10:00～15:30
場 所：本荘由利地域職業訓練センター
TEL.0184-23-5502
対 象：どなたでも参加できます。障害者を持った方やその家族も大歓迎です。介護の必要な方は同伴者をお願いします。

募集人員：10名
費 用：県の主催につき無料
必要なもの：筆記用具・昼食
申込・問合せ先：NPO法人あいTEL.018-829-5804
（月、水、金のみ）
FAX.018-829-5803

9/29(木) 紙芝居講座

なぜ今、紙芝居なのか・紙芝居づくりのコツ・紙芝居を演じるとは、などを学びます。
日 時：9/29(木) 13:00～16:00
講 師：紙芝居作家 ときわひろみさん
会 場：秋田市中央図書館 明徳館
定 員：先着30名
申込・問合せ先：明徳館こんわ会
TEL.018-835-2708(菅原)
※この事業は、独立行政法人 国立オリンピック記念青

9/3(土)、9/4(日) イベント

第1回 The Power of Music from Akita (ザ・パワーオブミュージックフロムアキタ、以後：PMA) が、秋田市大町周辺で開催されます。「街に音楽があふれ、自然に人が集まり、出会いと交流の場が生まれ、そして音楽の持つ力で秋田の街を楽しく、元気にしたい」という人々が実行委員会をつくり、運営しています。演奏参加者は、プロもアマチュアも事務通信費（2,000円）を負担しての自主参加。駐車場などの屋外のスペースを中心に、ジャズやロック、ゴスペルなど様々なジャンルの演奏を繰り広げます。

日時・内容・会場

9/3(土) 17:00～21:00 前夜祭と協賛イベント
会場：サンパティオ、銀河館、キャットウォーク、クラブスウインドル他
9/4(日) 11:00～17:00 一般音楽愛好者とミュージシャンの演奏
会場：大町日銀前、大町2丁目公園橋、旧金子邸、あくら、サンパティオ
大町、通町佐野薬局横他

主 催：PMA実行委員会 後 援：秋田県、秋田市、他
問合せ先：PMA実行委員会事務局 TEL.018-862-1636
URL:<http://www.akita.mysterious.jp/>



少年総合センターの「子どもゆめ基金」を受けて行うものです。URL:<http://www.nyc.go.jp>

10/2(日)～ 連続講座 バーチャル工房・IT技能習得実践塾

ITを利用した在宅就労を希望する障がい者を対象に、IT技能の習得を目的として、ウェブ・デザインにかかわるために必要となる基本知識と技術を学ぶ講座を開催します。できれば全8回参加できる人。

募集人数：10名以内

日程：10/2(日)10/16(日)10/23(日)10/29(土)
11/6(日)11/20(日)11/23(祝)12/4(日)
の全8回

時間：各回とも13:00～14:15/休憩/14:30～
15:45/休憩/16:00～17:00

会場：遊学舎・研修室

費用：県の主催につき無料

申込：ホームページからお申込ください。
<http://www.hotdaisen.jp/>

問合せ先：NPO法人 障がい者自立生活センター
ほっと大仙 TEL.0187-62-7766

※この事業はH17年度秋田県NPO企画提案事業として採択され、県と協働で行うものです。

作品募集

第7回こどもに贈る 夢のおはなし

対象：幼児、小学低・中・高学年向き(未発表作品)
題材：自由。子どもに夢と希望をあたえるもの
(詩・脚本を除く)

枚数：400字詰め原稿用紙 5～10枚

応募資格：どなたでも応募できます

締切：9/30(金)まで

発表：11月初旬

送付先：〒010-0871 秋田市千秋中島町23-4

明德館こんわ会 高橋和子宛

問合せ先：明德館こんわ会

TEL&FAX.018-833-2919 (高橋)

※この事業は、独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センターの「子どもゆめ基金」を受けて行うものです。URL:<http://www.nyc.go.jp>

CGアート作品募集

今年で5回目を迎える「CGアートフェスティバル2005」では、アートCG作品を募集します。テーマは自由です。

対象と部門：CGアートコンテスト(アマチュア対象)は、初心者部門・静止画部門・動画部門の3部門。CGアートギャラリー(プロ対象)は、静止画部門・動画部門の2部門です。

募集締切：9/5(月)

展示期間：9/23(金)～10/29(土)

展示場所：亀田城佐藤八十八美術館

主催：岩城CGアートフェスティバル実行委員会

問合せ先：CGアートフェスティバル事務局

FAX:018-883-0321

E-mail:info@cgesta.com

URL：<http://www.cgfesta.com>

女性の学習の歩み 実践・研究レポート

社会・地域・家庭の中で葛藤や障壁を乗り越えてきた



参加予定者♪本間貴士(アコースティックギター)♪ウクレッツ(ウクレレポップス)
♪正三&タケロー(フォーク)♪Centuries Repeater,Scratch(ロック)♪PLUS(アカペラ)
♪PASSION(アカペラ)♪FLAT FISH(ポップロック)♪ニュージャズスピリッツオーケストラ(ビッグバンド)♪MOKO&KYU(ポップス)♪ルバート(フォーク)
♪sora(ポップス)♪exorcisters(アカペラ)♪MONSTER LAND(スカ、フュージョン)♪satts(フォーク)♪八方(ジャパニーズ、ブルース)♪Wether Shops(ジャズ)♪TAKASE BAND(ロック)♪Blossed(アカペラ)♪ラビアンローズシャンソン同好会(シャンソン)♪ロゼ(ポップス)♪及川知宣(ポップス)♪Porto(フォーク)
♪風来(ワールド)♪OBB(スカ)♪ザ・パワーブレイズ(ゴスペル)♪イヤタカ太鼓(太鼓)♪しえぎしえぎ(ワールド)♪BURST(ロック)♪GOTTAKA(フォーク)
♪NAMINO JOE&HODENASU BAND(民謡ブルース)♪ナチュラル#(ジャズボカール)♪KITHY(ロック)♪あがた森魚(フォーク)♪ケーシーランキン(ロック)♪幡東和彦(ロック)♪麗奈(ロック)♪エスベランサ(ラテン)♪津雲優(ポップス)♪MIXベリーアンサンブル(ギター)♪ジャスト(フォーク)♪峯藤高(カンツオーネ)♪秋田吹奏楽団サクスアンサンブル(クラシック)♪田口徹(ボカール)♪相場勝也(シタール)♪ダースコちんどん隊

過程を、女性の教育・学習の歩みとしてまとめた実践・研究レポートを募集します。

応募条件：日本語で未発表のもの。横書きA4版・16,000～22,000字。表紙に、タイトル・氏名・住所・電話番号・職業・年齢を記入し郵送のこと

締切：9/30(金) 当日証印有効

研究奨励金：入選 1篇 20万円、佳作 2篇以内 5万円
入選レポート報告会：H18.2月 開催予定

送付・問合せ先：〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8

(財)日本女性学習財団

TEL.03-3434-7575

URL：Http://wwwsoc_nii_ac.jp/jawe2/

応援してね！

昨年4月にオープンした、知的障害者更生施設「愛心苑」。「Hop Step Jump～自分を高める、励ます、生かす」を合言葉に、様々な活動を行っています。毎週1回、クラブ活動を行なっていて、水泳クラブは主に重度の障害者が県立プールで体力アップと健康維持を図っています。運動クラブは、9月の障害者スポーツ大会参加に向けて元木山公園や地域センターで練習しています。また、文化クラブは11月の福祉展への出品を目標にして、料理や作品制作に励んでいます。利用者と一緒に活動してもらえるボランティアを随時募集しています。



毎週1回のクラブ活動を、みんなで楽しんでいます。

社会福祉法人 愛心会 「愛心苑」
活動日：月曜日～金曜日（祝日を除く）
時間：9：30～16：00
場所：秋田市金足浦山字岩崎174番地
TEL. 018-873-7922
FAX. 018-873-6533

会員募集

「あきた山の學校」会員募集

秋田市の郊外の筑紫森山麓にある、遊びと自然学の基地「あきた山の學校」では、大自然をステージに活動する仲間を年代を問わず、募集しています。学舎は「旧河辺町青少年自然の家」を譲り受けて継続利用するもので、費用負担の少ない会員登録制を原則として活動しています。

施設利用：会員利用が原則 宿泊可

費用：会員登録 一般10,000円 高校生・大学生 5,000円（登録後2年間有効、登録会員証発行）

問合せ先：あきた山の學校 TEL.018-883-2032

E-mail：yutaro-f@msd.biglobe.ne.jp

助成金

モス夢チャレンジ

あなたが住んでいる街を楽しく、元気になる活動を募集します。企画から運営まで責任を持って実施することが条件になります。

活動期間：H18.2/1～H19.3/31

応募資格：年齢、性別、国籍は不問 2名以上のチームであること（15歳以上1名を含む）。

助成金額：1チームあたり50万円

募集期間：8/31(水)必着

応募方法：ホームページのエントリーフォームに所定の事項を入力、送信ボタンをクリックして応募してください。全国のモスバーガーのお店にあるエントリーシートでの応募も可。

結果発表：H18.1月、店内のポスターとホームページで発表

問合せ先：(株)モスフードサービスお客様相談室

TEL.0120-300-900

URL：http://www.mos.co.jp/shops/

チャリティプレート助成金

障害者が通う小規模作業所、アクセシビリティ・センターなどで、特に緊急性が明確である団体に設備、備品、車両の助成を行います。

応募資格：助成年度の前年4/1までに設立され、すでに活動を開始している。年間総予算1,500万円以内、事業収入が500万円以内。公費助成率が年間総予算の60%以内、など。

助成金：1件当たり50万円限度

応募締切：8/31（水）必着

申込・問合せ先：NPO法人日本チャリティプレート協会

TEL.03-3381-4071（須藤）

NPOアクセシビリティ支援プログラム

真のノーマライゼーション社会の実現に意欲のあるNPOを対象にした、障害者や高齢者が容易にアクセスできるホームページのアクセシビリティ化に必要な資金助成です。

応募条件：日本国内で1年以上の活動実績のあるNPO法人、ホームページを設営していること、団体の活動が特定の政党、宗教に偏っていないこと、など。

応募方法：専用サイトから、助成申請書をダウンロードして必要事項を記入の上、電子メールにて応募のこと。

募集締切：8/31(水)

助成金額：総額500万円 1団体上限50万円

問合せ先：NPO法人 イー・エルダー

E-mail :info@access-sp.jp

(原則として電子メールのみ)

URL:http://web.access-sp.jp

ボランティア・市民活動支援助成金

秋田県地域振興局では、公益の増進を目的とした民間の自発的な活動を側面的に支援します。

対象：活動の実績が4ヶ月以上の県内の非営利団体で、4月受付分で交付決定を受けていない団体。

内容と助成限度額：①学習・研修事業 30万円

②調査・研修事業 30万円

③器材整備事業 30万円

④啓発事業 10万円

申込期間：9/1(木)～9/30(金)

申込・問合せ先：秋田地域振興局

TEL.018-860-3319

由利地域振興局 TEL.0184-22-5432

URL://www.pref.akita.jp/seikatu/

bukka/ca010.htm

地域づくり団体の全国ネットワーク形成支援事業

地域づくり団体の専門性を高め、ネットワーク形成の推進を図ることを目的とした支援です。

対象活動：地域づくりにおけるテーマに沿った専門的な知識や技能、ノウハウなどの交流・開発を目的とした実践活動

応募手続：申込書は当財団ホームページよりダウンロード可

支援金：150万円を上限

締切：9/20(火)必着

申込・問合せ先：(財)ハウジングアンドコミュニティ

財団 支援係 TEL.03-3586-4869

URL : http://www.hc-zaidan.or.jp/

読売プルデンシャル福祉文化賞

読売新聞社と読売光と愛の事業団では、福祉分野で21世紀にふさわしい福祉事業に取り組んでいる個人や団体、または自らの障害を克服し社会参加している方々の推薦を募集します。

賞：福祉文化賞3件(正賞と活動支援金各100万円)

奨励賞5件程度(各10万円)

締切：9/30(金)(当日消印有効)

応募要項の請求：はがきに返送先の郵便番号、住所、電話番号、氏名を明記し、〒100-8055(住所不要)読売光と愛の事業団・福祉文化賞係まで。

申込・問合せ先：社会福祉法人 読売光と愛の事業団

TEL.03-3216-4921

URL:http://www.yomiuri.co.jp/hikari/contact.htm

八郎湖でつながる
その4

Wが
A!

八郎湖の干拓から半世紀、美しい八郎湖を取り戻そうと取り組んでいる、八郎湖流域10万人の知恵と行動の輪を紹介しします。

バス駆除プロジェクト

八郎湖でオオクチバス(通称ブラックバス)が確認されたのは1983年。その後の湖内での増加は、まさに「爆発的」です。90年460kg、92年5.1ト、95年には22.4トと最大を記録し、現在も10ト以上が漁獲されています。最近、タナゴ類や小ブナなどの姿を見ることが無くなり、ハゼ類やエビ類などの漁獲量が激減しました。オオクチバスの胃の中を調べてみると、これらの生き物たちのほか、ヤゴ、ガムシ、コオイムシなどの水生昆虫、バッタ、トンボなどあらゆる生き物が出てきます。

秋田淡水魚研究会は、文字通り、秋田の淡水魚を愛する者の集まりです。在来魚をまもるためには、バスを駆除しなければならないのです。我々がめざす八郎湖には、バスは生息していません。

7月3日には多くの仲間が集まり、バスの稚魚すくいと成魚の捕獲を行いました。これからも、八郎湖を愛する人たちとともに、在来魚の復活をめざして様々な活動を続けていきます。「バス駆除プロジェクト」に、皆様の参加をお願いします。



7月3日、東部承水路大淵橋でのバス稚魚の網すくい。

秋田淡水魚研究会 代表 杉山 秀樹

(事務局 熊谷雅之 0187-62-5251)

こんな相談ありました

Q

NPO法人になると、寄付をした方の税金が優遇される、と聞いたんですが？

A

NPO法人全体ではなく認定NPO法人がその対象になります。認定NPO法人になるには、設立1年以上経過し、申請年度の前年2年間の実績判定期間において、寄付金額が総収入金額の20%以上でなければならないなど、いくつかの要件があります。個人が寄付した場合、所得税の算定において、認定NPO法人への寄付金から1万円差し引いた金額については、所得税が課税されません。

研修会報告

遊学舎 NPO活動支援室 高杉相談員

日本NPOセンター主催の「NPO支援センター初任者研修」に行ってきました。

全国に200近くあると言われるNPO支援センターでは、それぞれの地域のボランティアやNPO活動など、市民活動の支援を行っています。市民の活動形態はますます多様化しています。全くの無償で行うもの、必要経費は利用者に負担してもらうもの、いずれはコミュニティ・ビジネスを目指すものなどです。今回の研修では、それらを支援センターはどのように支援してゆくのかというこ

ともテーマの一つになりました。

研修を通じて私が理解したことは、自発的かつ多様な市民活動の発展を支援する上で、活動が地域課題の解決を目指しているか、公益性が保たれているかが重要なポイントなるということでした。

情報発信や相談業務、ネットワーク作りのお手伝い等、業務は多岐にわたりますが、それぞれの団体や個人の思いを良く聞きながら柔軟に対応してゆきたいと思いました。

かだれ編集部からのお知らせ

「かだれ」の誌面は、読者の皆さんから寄せられた情報で構成されます。あなたの団体でこれからやろうとしていること、それに向けて皆さんからのひとこと、一緒に活動していく仲間を募集したい、こんなことで困っているなどの情報を編集部宛にお寄せください。活動中の写真があれば、直接郵送するかメールに添付してお送りください。なお、誌面の関係上、掲載できない場合はご了承ください。

宛先 〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2
遊学舎内「かだれ」編集部
TEL.018-829-5804 FAX.018-829-5803
e-mail:yutori-news@sirius.ocn.ne.jp

編集部だより

青い稲穂が風になびく季節になりました。取材先に車を走らせながら、自然の営みにつつまれて生活できることに感謝して、大きく息を吸いこみました。このまま無事に実りの秋が迎えられよう、「今年は大きな災害に見舞われませんように」と祈らずにはいられませんでした。

(かず)

ボランティア・NPO活動支援室

相談受付時間 火～土 10:00～18:00
TEL:018-829-5805 FAX:018-829-5803
E-mail:yutori-news@sirius.ocn.ne.jp

秋田県市民活動情報ネット

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

秋田県のボランティアや市民活動などに関する情報や話題をネットで皆さんのもとへお届けしています。登録していただくと、団体のプロフィールや目的、事業などをネット上で紹介することができます。ご希望の方には各地区のボランティア・NPO活動ニュースをお送りします。また、県北、中央、県南の各ボランティア・NPO活動ニュースのダウンロードもできます。



「かだれ」は毎月1回（但し、1月を除く）秋田県中央地区のボランティアやNPO活動を応援する情報誌として編集しています。県北版「Ndasuna（んだすな）」は大館市・北部市民活動サポートセンター、県南版「はんさん（Hot And New South Akita Npo）」は横手市・南部市民活動サポートセンターで編集しています。